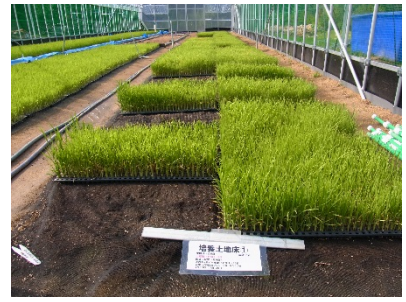


播種(4月) 育苗(5月)



田植え(5月24日~5月30日)

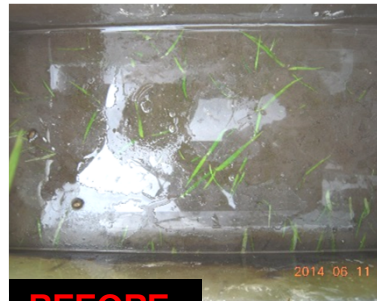


ポット苗専用田植機

田植え同時に生米ヌカ散布(抑草効果) 15cm以上のポット成苗

※田植え同時に生米ヌカを上記のように散布することで均一化が可能。

除草作業(6月6日~22日)



除草



開発中の乗用型水田除草機

雑草を確認した後、機械除草。効果を確認。

※深水管理で抑草できなかった2カ所の実証田を機械除草。

生育調査(6月中旬~9月上旬)



田植え10日後のポット苗の根状況。
根の成長が良く、機械除草の振動等にも耐える。



茎が太く扇形に成長。風通しが良く病気に強い

稲刈り後のほ場(出石地区)



実証田 (抑草◎)



対照田 (抑草×)

※実証田は、機械除草による効果で雑草が少ない。
対照田は、深水管理だけでは抑えられないコナギが大量に繁殖。

ポット育苗とマット育苗の比較

ポット育苗



各穴に2～3粒の種子をまき育てる。
約15cmに生育した苗を各穴から引き抜き、田植えを行う。約40日で生育する。

マット育苗



箱内床土を敷き、全体に種子をまき育てる。
約8cm程度に生育した苗を掻き取り、田植えを行う。約20～30日で生育する。